

みゆきよりみちかふえ (平大認知症カフェ) 開催

5月23日(土) 13:00 福山平成大学・柳原集会所



(福山平成大会場の様子)

10周年を迎えた、今年度最初の「みゆきよりみちかふえ」の内容は、認知症サポーター養成講座でした。

『認知症を学びみんなで考える』をテーマに、福山キャラバンメイトスタッフの方々から、分かり易く講義していただきました。

家の近所で、職場で、町中で、「あの人は困っているのかな?」「もしかしたら認知症の人かもしれない」と思ったとき、どのような点に気を付けて接するとよいのでしょうか? 次の9点を心に留めておきましょう。

- 1 まずは見守る
- 2 余裕を持って対応する
- 3 声をかけるときはひとりで
- 4 背後から声をかけない
- 5 やさしい口調で
- 6 おだやかにはっきりした口調で
- 7 会話は本人のペースに合わせて
- 8 わかりやすい言葉で簡潔に伝える
- 9 必ず本人なりの理由や背景がある、本人の世界を大切に

参加者は90人でした。